

Vemcount ユーザーマニュアル

目次

1	概要	4
2	ログイン	4
2.1	ログイン方法.....	4
3	ユーザー設定	6
3.1	ユーザー設定.....	6
3.2	言語を変更.....	8
3.3	パスワードを変更.....	9
3.4	サインアウト.....	9
4	ダッシュボード	10
4.1	表示形式の変更.....	10
4.2	ダッシュボード.....	11
4.3	ウィジェットの追加.....	14
4.4	ウィジェットの種類に応じたコンテンツ設定.....	17
4.5	ウィジェットの編集.....	26
4.6	ウィジェットの並び替え.....	27
4.7	ウィジェットの削除.....	28
4.8	ウィジェットの共有.....	28
4.9	滞在人数のリセット.....	29
4.10	ウィジェットの通知設定.....	31
5	レポート	34
5.1	レポートの作成.....	34
5.2	レポートの編集.....	37
5.3	レポートの保存.....	38
5.4	保存済みレポートの表示.....	39
5.5	保存したレポートの編集.....	39
5.6	レポートの出力.....	40
5.7	データヒートマップ.....	40
5.8	エクスポートの管理.....	41

1 概要

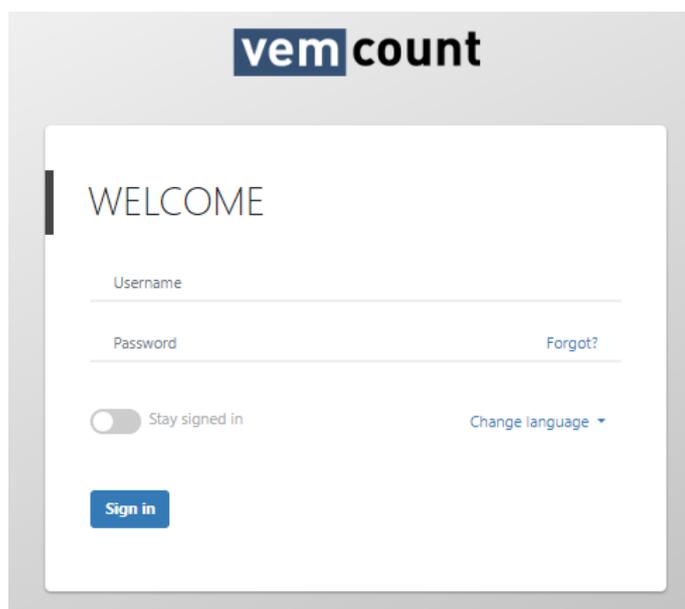
本書は一般ユーザー向けの Vemcount ユーザーマニュアルとなります。

- ※ 本マニュアルについては、将来予告なしに変更することがあります
- ※ 製品改良のため、予告なく仕様の一部を変更することがあります
- ※ 本マニュアルの一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします

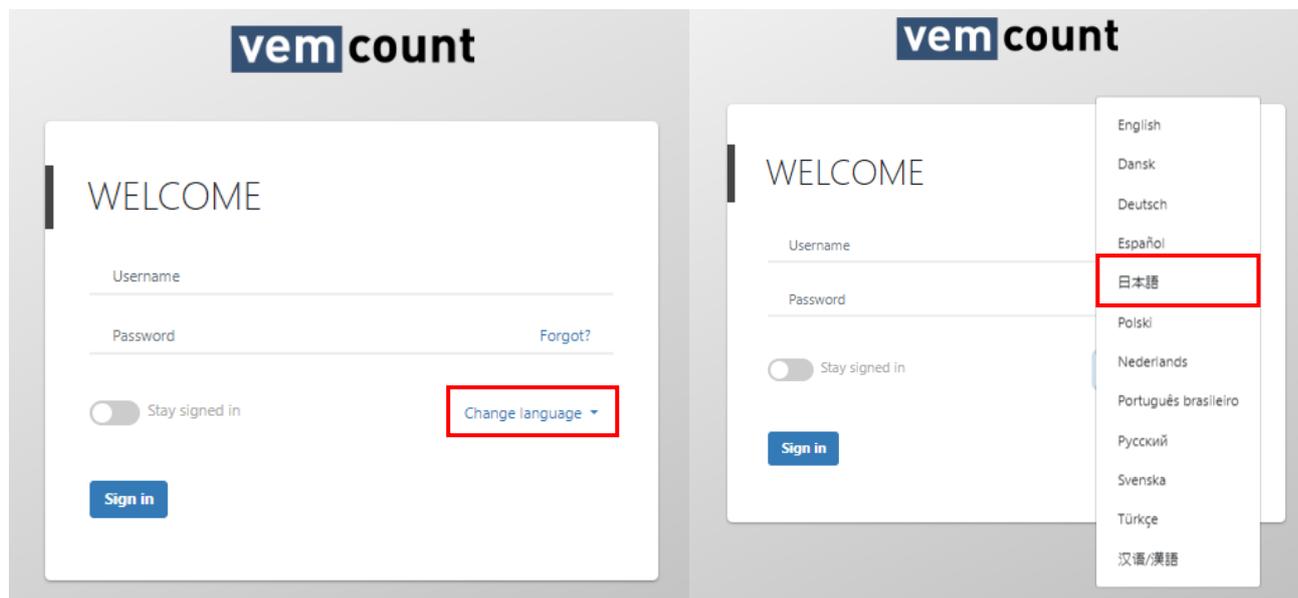
2 ログイン

2.1 ログイン方法

- ① ブラウザにおいて <https://login.vemcount.com> にログインします。



- ② 言語を日本語に変更する場合、“Change language” > “日本語” をクリックします



- ③ ユーザー名とパスワードを入力して [サインイン] ボタンをクリックします



3 ユーザー設定

3.1 ユーザー設定

3.1.1 アカウント設定

- ① トップメニューから 自分のユーザー名 > “ユーザー設定” をクリックします



- ② 以下の図のような画面が表示されます



③ 以下の表を参考にして各項目を入力し [OK] ボタンをクリックします

タイムゾーン	タイムゾーンを選択します 日本時間の場合は “Asia/Tokyo (GMT +09:00)” を選択します
週の最初の曜日	“月曜日”：週の最初の曜日が月曜日となります
	“日曜日”：週の最初の曜日が日曜日となります
温度	“C* - 摂氏”：温度を摂氏（C）で表示します
	“F* - 華氏”：温度を華氏（F）で表示します
時間形式	24 時間形式で表記する場合にはチェックを入れます チェックを入れない場合、12 時間表記となります
会計年度 - 開始日	会計年度の開始日を入力します（日/月 の表記となります）
数字のフォーマット	数字のフォーマットを設定します
3 桁区切り	3 桁ごとの区切り文字を設定します
小数点	小数点を示す文字を設定します

3.1.2 レポートの初期設定

レポートを表示するときに用いるデフォルト値を設定することができます。

- ① トップメニューから 自分のユーザー名 > “ユーザー設定” をクリックします
- ② タブから “レポートの初期設定” をクリックします
- ③ 以下の図のような画面が表示されます

ユーザー設定

アカウントの設定 レポートの初期設定

時間間隔 時間

期間 昨日

データ出力 入金

データラベルを隠す

通貨 JPY

曜日 日曜日 月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日

月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

営業時間 08:00 20:00 営業時間が日またぎ

データヒートマップ 無し

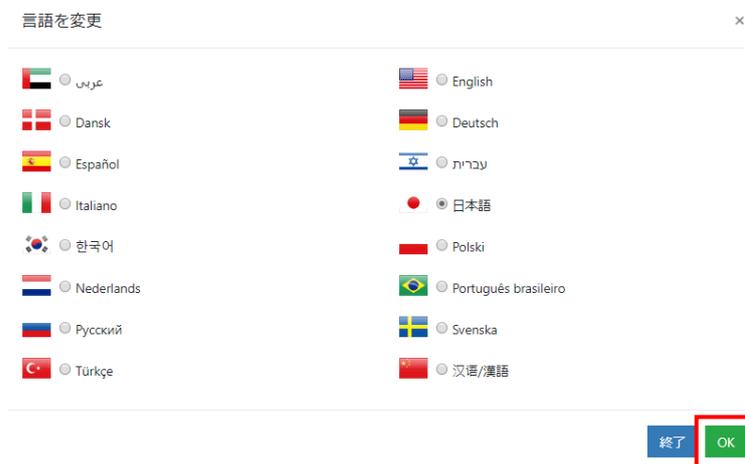
終了 OK

④ 以下の表を参考にして各項目を入力し [OK] ボタンをクリックします

時間間隔	レポートに表示する時間単位を選択します
期間	データの期間を選択します
データ出力	レポートに表示するデータの種類を選択します 客数、行列、マップの各項目から選択します
データラベルを隠す	データラベルを表示させない場合にはチェックを入れます
通貨	レポートに表示する通貨を選択します 日本円の場合は JPY を選択します
曜日	レポートに表示する曜日を選択します
月	レポートに表示する月を選択します
営業時間	営業時間を選択します レポートには営業時間内のみのデータが表示されます
営業時間が日またぎ	営業時間が 24 時をまたぐ場合（例：10:00 から翌朝 9:00 まで）にチェックを入れます
データヒートマップ	概要テーブルに表示するヒートマップの色を選択します

3.2 言語を変更

- ① トップメニューから 自分のユーザー名 > “言語を変更” をクリックします
- ② 変更したい言語を選択します



③ [OK] をクリックします

3.3 パスワードを変更

- ① トップメニューから 自分のユーザー名 > “パスワードを変更” をクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されます

パスワードの変更 ×

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワードの再入力

終了 OK

- ③ 以下の表を参考にして各項目を入力し [OK] ボタンをクリックします

現在のパスワード	現在のパスワードを入力します
新しいパスワード	新しいパスワードを入力します
新しいパスワードの再入力	新しいパスワードを再入力します

3.4 サインアウト

- ① トップメニューから 自分のユーザー名 > “サインアウト” をクリックします
- ② ログイン画面に戻ります

4 ダッシュボード

4.1 表示形式の変更

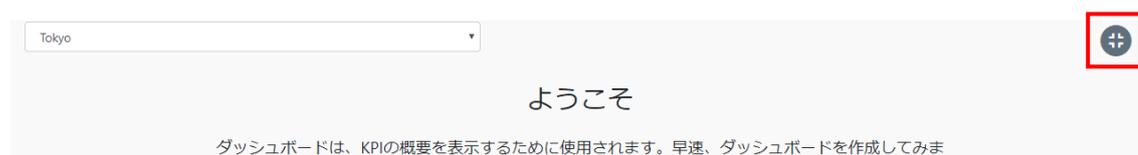
4.1.1 ダッシュボードのフルスクリーン表示

ブラウザサイズでフルスクリーン表示を行うことができます。

- ① トップページから  アイコンをクリックします



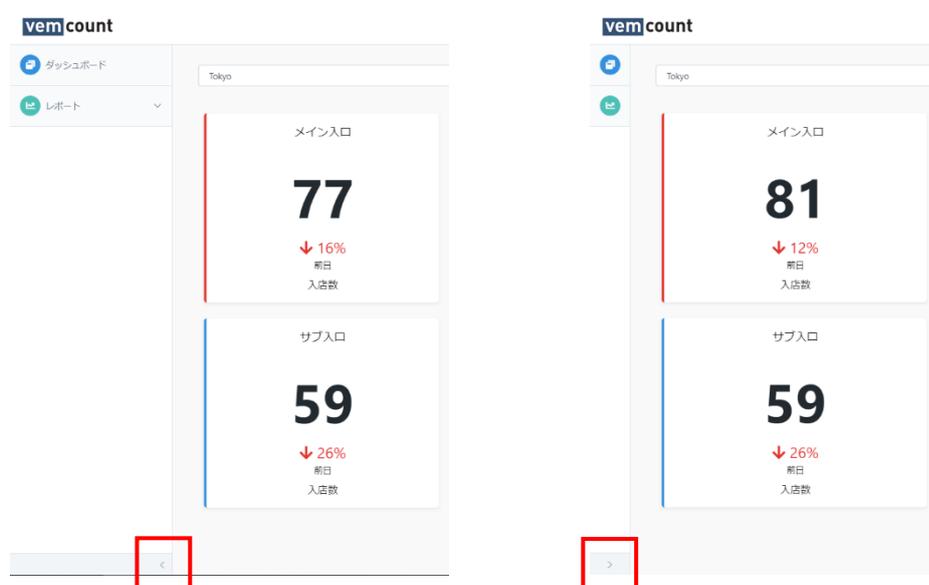
- ② 以下の図のようにフルスクリーン表示となります



- ③ 表示を戻す場合は  アイコンをクリックします

4.1.2 サイドメニューバーの表示形式変更

サイドメニューバーの  アイコンもしくは  アイコンをクリックすることで、サイドメニューバーの表示形式を変更することができます。



4.2 ダッシュボード

1人のユーザーが複数のダッシュボードを保持することができます。

4.2.1 ダッシュボードの追加

- ① トップページから **+** アイコン > “ダッシュボード” をクリックします



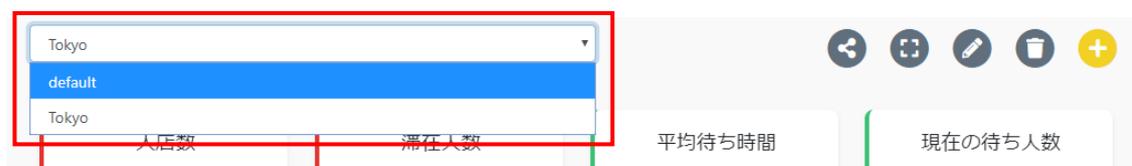
- ② 以下の図のような画面が表示されます



- ③ “名前” を入力して [保存] ボタンをクリックします

4.2.2 ダッシュボードの切り替え

- ① ダッシュボード左上のプルダウンをクリックします
- ② 切り替えたいダッシュボードを選択します

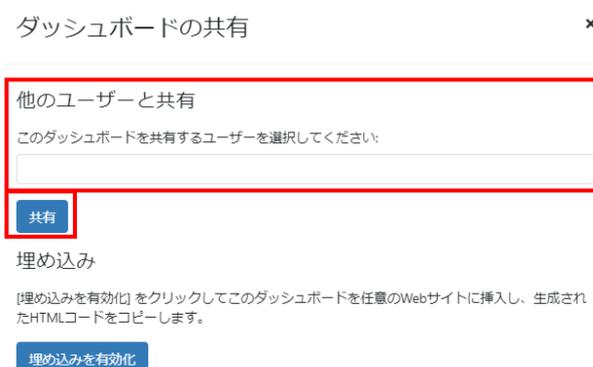


4.2.3 ダッシュボードの共有

ダッシュボードを他のユーザーと共有したり、ウェブサイトに埋め込んだりすることができます。

4.2.3.1 他のユーザーと共有

- ① トップページから  アイコンをクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されます



- ③ “他のユーザーと共有” から共有するユーザーを選択します
- ④ [共有] ボタンをクリックします

4.2.3.2 ダッシュボードの埋め込み

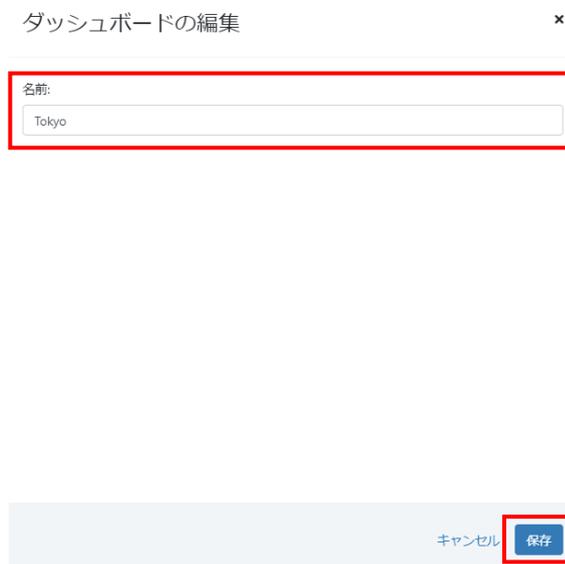
- ① トップページから  アイコンをクリックします
- ② [埋め込みを有効化] をクリックします
- ③ 以下の図のような画面が表示されるので、ダッシュボードを表示したいウェブサイトのHTMLに表示されたコードを貼り付けます



- ④ 埋め込みを無効化する場合には [埋め込みを無効化] ボタンをクリックします

4.2.4 ダッシュボードの編集

- ① トップページから  アイコンをクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されます



ダッシュボードの編集

名前:
Tokyo

キャンセル 保存

- ③ “名前” を変更して [保存] ボタンをクリックします

4.2.5 ダッシュボードの削除

- ① トップページから  アイコンをクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されます



ダッシュボードを削除

以下のダッシュボードを削除してもよろしいですか: "Tokyo"?

キャンセル 削除

- ③ [削除] をクリックします

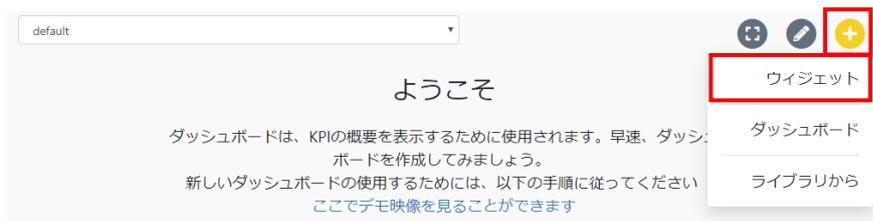
4.3 ウィジェットの追加

ダッシュボードに表示できるウィジェットには以下のような種類があります。

テキスト	テキストを表示します
ビデオ	埋め込んだ動画を表示します
指標	選択した指標の計測データを表示します 基本的にはこのウィジェットを用いて計測データを表示します
ライブの滞在人数	リアルタイムの客数データを用いて現在の滞在人数を表示します
ライブの滞在/行列	リアルタイムの行列データを用いて現在の滞在/行列情報を表示します
ランキング	上位/下位のランキング形式で計測データを表示します
天気	現在の天気情報と天気予報を表示
チャート	選択した指標の計測データをグラフ表示します



- ① トップページから **+** アイコン > “ウィジェット” をクリックします



- ② 以下の図のような画面が表示されます



- ③ 表示したいウィジェットを選択することで、以下のようなコンテンツ設定画面が表示されます
- ④ 設定項目を入力して [次へ] ボタンをクリックします
- ※ ウィジェットの種類に応じて設定項目は異なります。各ウィジェットにおける設定項目に関しては、4.4 ウィジェットの種類に応じたコンテンツ設定 を参照してください。

ウィジェットの追加 ×

種類
コンテンツ
レイアウト

指標:

指標を選択 目標達成度の表示

ソース:
選択されていない場合、サンプルデータが適用されます

Select

期間: 今日 比較: 選択

営業時間: from to 日またぎ

キャンセル

- ⑤ レイアウト設定画面が表示されます

ウィジェットの追加 ×

種類
コンテンツ
レイアウト

タイトル:

説明:

表示カラー: レッド テキストカラー: ブラック 幅: 1 高さ: 1

キャンセル

⑥ 以下の図を参考にして各項目を入力して [保存] ボタンをクリックします



4.4 ウィジェットの種類に応じたコンテンツ設定

4.4.1 テキスト

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

テキスト	表示するテキストを入力します
テキストサイズ	テキストの文字サイズを選択します 上の選択肢ほど小さい文字サイズ、下の選択肢ほど大きい文字サイズとなります
テキストの配置	テキストの配置を選択します

ウィジェットの追加 ×

種類
コンテンツ
レイアウト

テキスト:

テキストサイズ:

テキストの配置:

< 前へ
キャンセル
次へ >

4.4.2 ビデオ

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

URL を埋め込む	埋め込みたい動画の埋め込み用 URL を入力します
-----------	---------------------------



4.4.3 指標

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

指標	<p>客数</p> <p>“滞在人数”：滞在人数を表示します</p> <p>“入店”：入店（Enter）データを表示します</p> <p>“退店”：退店（Exit）データを表示します</p> <p>行列</p> <p>“平均待ち時間”：平均待ち時間（秒）を表示します</p> <p>“待ち人数”：待ち人数を表示します</p>
目標達成度の表示	<p>目標達成度を表示する場合にチェックを入れます</p> <p>目標達成度は目標値に対する実数値（計測データ）の割合です</p> <p>目標達成度に応じて色が変わります</p> <p>50%未満の場合：赤色</p> <p>50%以上 100%未満の場合：黄色</p> <p>100%以上：緑色</p>

ソース	<p>“ロケーション”：選択したロケーションの入口設定がされているデータのみを表示します</p> <p>“ゾーン”：選択したゾーンのデータを表示します</p> <p>“グループ”：選択したグループのデータを表示します</p> <p>“タグ”：選択したタグのデータを表示します</p> <p>ソースを選択すると表示するロケーション/ゾーン/グループ/タグの選択欄が表示されます</p> <p>選択欄にロケーション/ゾーン/グループ/タグ名などの情報を入力することで表示されるロケーション/ゾーン/グループ/タグの絞り込みを行うことができます</p>
期間	選択した期間のデータが表示されます
比較	<p>比較したい日を選択します</p> <p>選択しない場合には比較を行いません</p>
営業時間	営業時間を設定します
日またぎ	営業時間が 24 時をまたぐ場合（例：10:00 から翌朝 9:00 まで）にチェックを入れます

ウィジェットの追加

×

指標:

目標達成度の表示

ソース:

選択されていない場合、サンプルデータが適用されます

期間: 比較:

営業時間:

日またぎ

< 前へ
キャンセル 次へ >

目標達成度の表示にチェックを入れると、以下の項目も選択可能となります。

目標値	目標値を入力します
実数値を非表示 (目標達成度のみ表示)	実数値(計測データ)を表示せずに、目標達成度のみを表示する場合にチェックを入れます
目標達成度を100%までに制限	目標達成度が100%を超えた場合でも、100%として表示する場合にチェックを入れます
種類	目標値達成度の表示方法を選択します “ドーナツ”:ドーナツ型のグラフで表示します “バー”:バー型のグラフで表示します
目標達成度の色を反転	目標達成度の色を反転させる場合にチェックを入れます チェックを入れると色の変化が以下のようになります 50%未満の場合:緑色 50%以上100%未満の場合:黄色 100%以上:赤色
目標値のラベル	目標値のラベルを入力します
目標値の非表示	目標値を非表示にします 目標達成度のグラフは表示されます

指標:
 目標達成度の表示

目標値:
 実数値を非表示(目標達成度のみ表示)
 目標達成度を100%までに制限

種類:
 目標達成度の色を反転

目標値のラベル:

目標値の非表示

4.4.4 ライブの滞在人数

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

ソース	<p>“ロケーション”：選択したロケーションの入口設定がされているデータのみを表示します</p> <p>“ゾーン”：選択したゾーンのデータを表示します</p> <p>ソースを選択すると表示するロケーション/ゾーンの選択欄が表示されます</p> <p>選択欄にロケーション/ゾーン名などの情報を入力することで表示されるロケーション/ゾーンの絞り込みを行うことができます</p> <p>客数データに紐付いたゾーンを選択する必要があります</p>
-----	---

×

ウィジェットの追加



種類



コンテンツ



レイアウト

ソース:
選択されていない場合、サンプルデータが適用されます

< 前へ
キャンセル 次へ >

4.4.5 ライブの滞在/行列

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

ソース	<p>“ロケーション”：選択したロケーションの入口設定がされているデータのみを表示します</p> <p>“ゾーン”：選択したゾーンのデータを表示します</p> <p>ソースを選択すると表示するロケーション/ゾーンの選択欄が表示されます</p> <p>選択欄にロケーション/ゾーン名などの情報を入力することで表示されるロケーション/ゾーンの絞り込みを行うことができます</p> <p>行列データに紐付いたゾーンを選択する必要があります</p>
-----	---



4.4.6 ランキング

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

指標	<p>客数</p> <p>“滞在人数”：滞在人数を表示します</p> <p>“入店”：入店 (Enter) データを表示します</p> <p>“退店”：退店 (Exit) データを表示します</p> <p>行列</p> <p>“平均待ち時間”：平均待ち時間 (秒) を表示します</p> <p>“待ち人数”：待ち人数を表示します</p>
----	--

最大表示数	上位/下位それぞれ何位まで表示するのかを設定します
ソース	<p>“ロケーション”：選択したロケーションの入口設定がされているデータのみを表示します</p> <p>“ゾーン”：選択したゾーンのデータを表示します</p> <p>“グループ”：選択したグループのデータを表示します</p> <p>“タグ”：選択したタグのデータを表示します</p> <p>ソースを選択すると表示するロケーション/ゾーン/グループ/タグの選択欄が表示されます</p> <p>選択欄にロケーション/ゾーン/グループ/タグ名などの情報を入力することで表示されるロケーション/ゾーン/グループ/タグの絞り込みを行うことができます</p>
期間	選択した期間のデータが表示されます
営業時間	営業時間を設定します
日またぎ	営業時間が 24 時をまたぐ場合（例：10:00 から翌朝 9:00 まで）にチェックを入れます

ウィジェットの追加

x



種類 コンテンツ レイアウト

指標:

最大表示数:

ソース:
選択されていない場合、サンプルデータが適用されます

期間:

営業時間:
 日またぎ

< 前へ キャンセル 次へ >

4.4.7 天気

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

ロケーション	天気を表示したいロケーションを選択します
--------	----------------------



4.4.8 チャート

以下の表や図を参考にして各項目を入力してください。

指標	<p>客数</p> <p>“滞在人数”：滞在人数を表示します</p> <p>“入店”：入店（Enter）データを表示します</p> <p>“退店”：退店（Exit）データを表示します</p> <p>行列</p> <p>“平均待ち時間”：平均待ち時間（秒）を表示します</p> <p>“待ち人数”：待ち人数を表示します</p> <p>+ アイコンをクリックすることで表示する指標を3個まで増やすことができます</p>
種類	<p>“エリア”：折れ線グラフ内のエリアが塗りつぶされた形式で表示されます</p> <p>“バー”：棒グラフで表示されます</p> <p>“ライン”：折れ線グラフで表示されます</p>

ソース	<p>“ロケーション”：選択したロケーションの入口設定がされているデータのみを表示します</p> <p>“ゾーン”：選択したゾーンのデータを表示します</p> <p>“グループ”：選択したグループのデータを表示します</p> <p>“タグ”：選択したタグのデータを表示します</p> <p>ソースを選択すると表示するロケーション/ゾーン/グループ/タグの選択欄が表示されます</p> <p>選択欄にロケーション/ゾーン/グループ/タグ名などの情報を入力することで表示されるロケーション/ゾーン/グループ/タグの絞り込みを行うことができます</p>
期間	選択した期間のデータが表示されます
時間間隔	<p>選択した時間間隔ごとのデータを表示します</p> <p>期間に応じて表示される時間間隔は変化します</p>
営業時間	営業時間を設定します
日またぎ	営業時間が 24 時をまたぐ場合（例：10:00 から翌朝 9:00 まで）にチェックを入れます

ウィジェットの追加

✕

種類 コンテンツ レイアウト

指標:

入店

+ 表示できる指標は3個までとなります

種類:

バー

ソース:

選択されていない場合、サンプルデータが適用されます

ゾーン

期間:

今日

時間間隔:

選択

比較:

選択

営業時間:

from to 日またぎ

< 前へ
キャンセル
次へ >

4.5 ウィジェットの編集

4.5.1 レイアウト変更

- ① ウィジェットの右上の  マーク > “レイアウト変更” をクリックします



- ② 以下のような画面が表示されたら、4.3 ウィジェットの追加 を参照して編集を行います

レイアウト変更 ×

タイトル:

説明:

表示カラー: テキストカラー: 幅: 高さ:

- ③ [保存] ボタンをクリックします

4.5.2 コンテンツの管理

- ① ウィジェットの右上の  アイコン > “コンテンツの管理” をクリックします
- ② 以下のような画面が表示されるので、4.4 ウィジェットの種類に応じたコンテンツ設定 を参照して編集を行います



コンテンツの管理

指標

指標:
入店 目標達成度の表示

ソース:
選択されていない場合、サンプルデータが適用されます

ゾーン
メイン入口 ×

期間: 今日 比較: 前日 ×

営業時間:
08:00 20:00 日またぎ

キャンセル **保存**

- ③ [保存] ボタンをクリックします

4.6 ウィジェットの並び替え

ウィジェットの左上の  アイコンを所望の位置にドラッグアンドドロップすることにより、ウィジェットの並び替えができます。



4.7 ウィジェットの削除

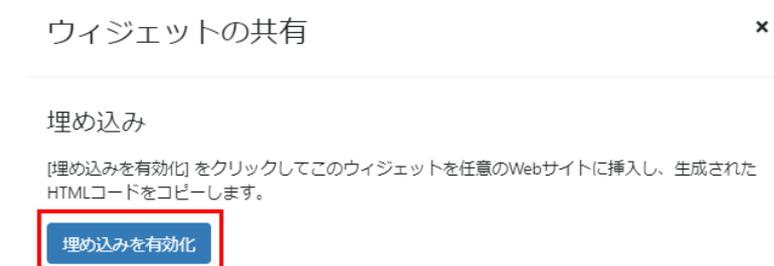
- ① ウィジェットの右上の  アイコン > “削除” をクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されたら [削除] ボタンをクリックします



4.8 ウィジェットの共有

ウィジェットをウェブサイトに埋め込むことができます。

- ① 埋め込みたいウィジェットの右上の  アイコン > “共有” をクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されたら [埋め込みを有効化] ボタンをクリックします



- ③ 以下の図のような画面が表示されたら、ウィジェットを表示したいウェブサイトの HTML に表示されたコードを貼り付けます



- ④ 埋め込みを無効化するには [埋め込みを無効化] ボタンをクリックします

4.9 滞在人数のリセット

ライブの滞在人数やライブの滞在/行列データを表示している場合には、滞在人数のリセットを行うことで表示される数字を変更することができます。

- ① 滞在人数のリセットを行いたいウィジェットの右上の **⋮** アイコン > “滞在人数のリセット” をクリックします



- ② 以下の図のような画面が表示されたら“新しい値”に表示したい数字を入力します

滞在人数のリセット ×

新しい値:

キャンセル 保存

- ③ [保存] ボタンをクリックします

4.10 ウィジェットの通知設定

ライブの滞在人数やライブの滞在/行列データを表示している場合には、通知設定を行うことができます。通知の種類にはダッシュボード上のビジュアルによる通知とメールによる通知があります。

4.10.1 通知設定の追加

- ① 通知を行いたいウィジェットの右上の  アイコン > “通知” をクリックします
- ② 以下のような画面が表示されたら [通知の追加] ボタンをクリックします



名前	種類	アクション	値
通知はまだ作成されていません			

通知の追加

OK

- ③ 以下の図のような画面が表示されます



通知の追加

名前:
滞在人数50人超

種類:
最大値

値:
50

ステータス:
 有効

アクション:
 ビジュアル メールアドレス

メールアドレス:

+

キャンセル 保存

- ④ 以下の表を参考にして各項目を入力して [保存] ボタンをクリックします

名前	通知の名前を入力します
種類	“最大値”：数量で設定した数字よりも大きくなった場合に通知します “最小値”：数量で設定した数字よりも小さくなった場合に通知します
値	基準となる値を入力します
ステータス	“有効”：通知設定を有効にします “無効”：通知設定を無効にします
アクション	通知の種類を設定します
ビジュアル	該当するウィジェットの背景色が赤色点滅します
メールアドレス	指定したメールアドレスにメールで通知されます + アイコンをクリックすることでメールアドレスを追加することができます

4.10.2 通知設定の編集

- ① 通知を行いたいウィジェットの右上の  アイコン > “通知” をクリックします
- ② 以下のような画面が表示されたら、編集したい通知の  アイコンをクリックします



- ③ 4.10 通知設定の追加 を参照して編集します
- ④ [保存] ボタンをクリックします

4.10.3 通知設定の削除

- ① 通知を行いたいウィジェットの右上の  アイコン > “通知” をクリックします
- ② 以下のような画面が表示されたら、削除したい通知の  アイコンをクリックします
- ③ 以下のような画面が表示されたら、“削除” をクリックします



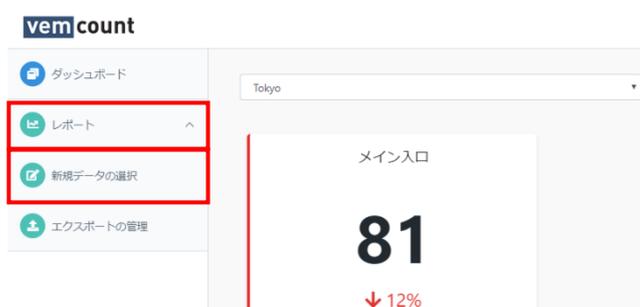
5 レポート

5.1 レポートの作成

レポートに表示できるデータには以下のような種類があります。

客数	滞在人数	滞在人数を表示します
	入店	入店 (Enter) データを表示します
	退店	退店 (Exit) データを表示します
行列	平均待ち時間	平均待ち時間 (秒) を表示します
	列の長さ	待ち人数を表示します
マップ	ヒートマップ	ヒートマップを表示します

- ① 左メニューバーから“レポート” > “新規データを選択” をクリックします



- ② 以下の図のような画面が表示されます

ソース: ソーン

期間: 昨日

時間間隔: 時間

指標: 入店

Y軸を表示: 入店

曜日: 日曜日 × 月曜日 × 火曜日 × 水曜日 × 木曜日 × 金曜日 × 土曜日 ×

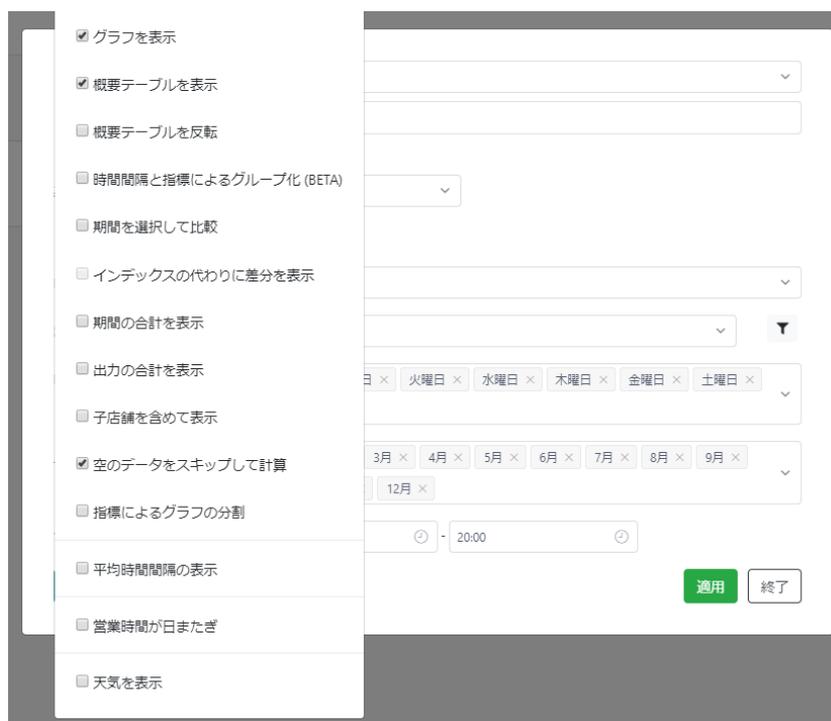
月: 1月 × 2月 × 3月 × 4月 × 5月 × 6月 × 7月 × 8月 × 9月 ×

営業時間: 08:00 - 20:00

③ 以下の表を参考にして各項目を入力します

ソース	<p>“ロケーション”：選択したロケーションの入口設定がされているデータのみを表示します</p> <p>“ゾーン”：選択したゾーンのデータを表示します</p> <p>“グループ”：選択したグループのデータを表示します</p> <p>“タグ”：選択したタグのデータを表示します</p>
	<p>表示したいロケーション/ゾーン/グループを選択します</p> <p>入力欄にロケーション/ゾーン/グループ/タグ名などの情報を入力することで表示されるロケーション/ゾーン/グループ/タグの絞り込みを行うことができます</p>
期間	<p>選択した期間のデータが表示されます</p> <p>+ アイコンをクリックすると選択する期間を増やすことができます</p>
時間間隔	<p>選択した時間間隔ごとのデータを表示します</p> <p>期間に応じて表示される時間間隔は変化します</p>
指標	<p>レポートに表示するデータを選択します</p> <p>▼ アイコンをクリックすることで “Y 軸を表示” が表示されます</p>
Y 軸を表示	<p>チェックを入れた計測基準の Y 軸が表示されます</p> <p>“棒グラフレポート”：棒グラフで表示されます</p> <p>“線グラフレポート”：線グラフで表示されます</p>
曜日	レポートに表示する曜日を選択します
月	レポートに表示する月を選択します
営業時間	営業時間を設定します

④ [レポートのオプション] をクリックすることで以下のような画面が表示されます



⑤ 以下の表を参考にして各項目を設定します。

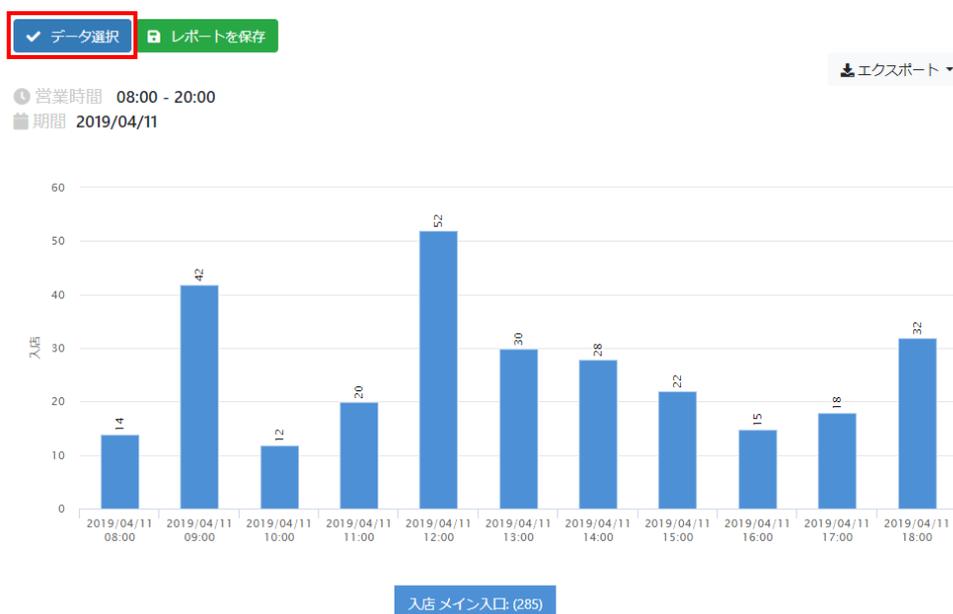
グラフを含む	グラフを表示します
概要テーブルを表示	概要テーブルを表示します
概要テーブルを反転	概要テーブルの表示形式を変更します 概要テーブルの上側に各指標、左側に時間間隔ごとのソースが表示されます
時間間隔と指標によるグループ化	概要テーブルの表示形式を変更します 概要テーブルの上側に時間間隔と各指標、左側にソースが表示されます
期間を選択して比較	選択した期間と比較します “期間を選択して比較” にチェックを入れると “期間” の下に比較したい期間を選択する入力欄が追加されます
インデックスの代わりに差分を表示	“期間を選択して比較” を行うときに比較した結果をインデックス（割合）ではなく差分で表示します
期間の合計を含む	選択した期間の合計値をそれぞれ表示します
出力の合計を含む	選択した期間全ての合計値を表示します

子店舗を含めて表示	子店舗のデータも表示します
空のデータをスキップして計算	平均値の計算をするときに0のデータを含めずに計算します
平均時間間隔の表示	選択した平均時間間隔に対する平均値を表示します 例：今月の曜日別時間帯平均データを表示したい場合の設定 “期間”：今月 “時間間隔”：日 “平均時間間隔”：時間
営業時間が日またぎ	営業時間が24時をまたぐ場合（例：10:00から翌朝9:00まで）の時間設定を行えるようになります
天気	天気を表示します

⑥ [適用] をクリックします

5.2 レポートの編集

① レポート表示画面から [データ選択] ボタンをクリックします



- ② 以下の図のような画面が表示されます

- ③ 5.1 レポートの作成 を参考にしてレポートの編集を行います。
 ④ [適用] ボタンをクリックします

5.3 レポートの保存

- ① [レポートを保存] ボタンをクリックします
 ② 以下の図のような画面が表示されたら “名前” にレポートの名前を入力します

- ③ [レポートを保存] をクリックします

5.4 保存済みレポートの表示

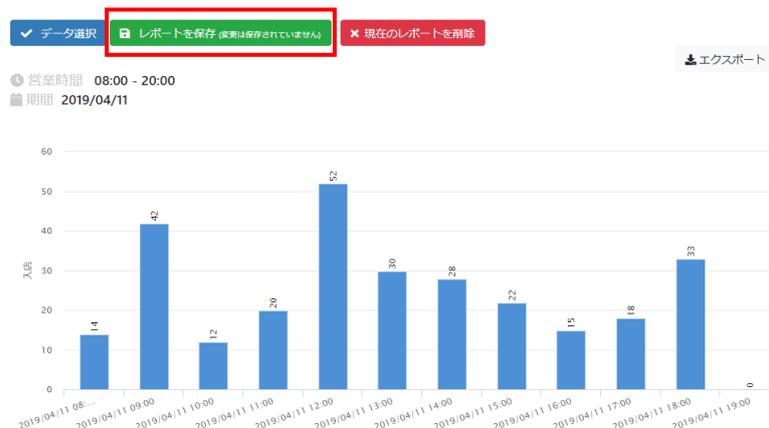
- ① 左メニューバーから“レポート” > “保存済みレポート” をクリックします
- ② 保存済みレポートの一覧が表示されるので、表示したいレポート名をクリックします



5.5 保存したレポートの編集

保存してあるレポートに対して編集を行って再度保存を行う場合、上書き保存を行うのか、新規レポートとして保存するのか選択することができます。

- ① [レポートを保存] ボタンをクリックします



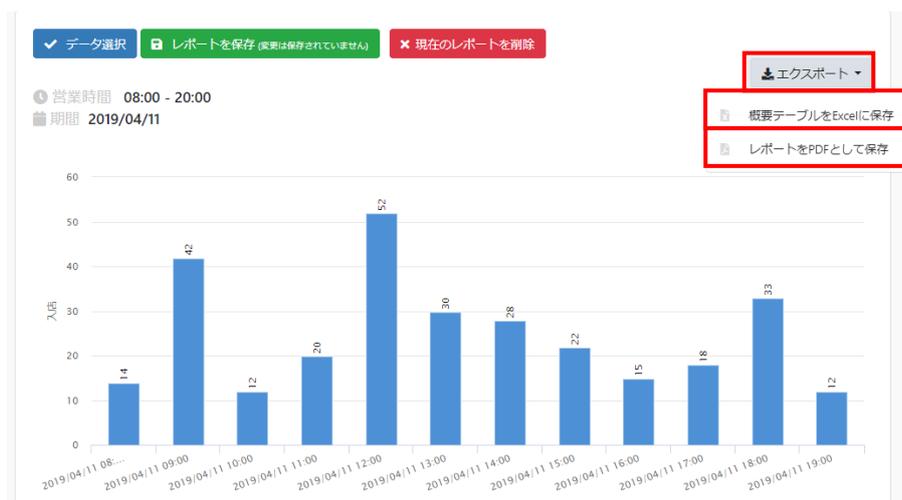
- ② 以下の図のような画面が表示されます
- ③ レポート名を変更したい場合は“名前”に新しいレポート名を入力します
- ④ 上書き保存を行う場合は [レポートを保存] を、新規レポートとして保存する場合は [新規レポートとして保存] をクリックします

The screenshot shows a dialog box titled 'レポートを保存' (Save Report). It contains a text input field labeled '名前' (Name) with the placeholder text 'Enter'. Below the input field are three buttons: 'レポートを保存' (Save Report), '新規レポートとして保存' (Save as New Report), and 'キャンセル' (Cancel). The 'レポートを保存' and '新規レポートとして保存' buttons are highlighted with a red box.

5.6 レポートの出力

エクスポート機能により、概要テーブルを Excel 形式で保存したりレポートを PDF 形式で保存したりできます。

- ① [エクスポート] ボタンをクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されます



- ③ Excel 形式でエクスポートしたい場合には“概要テーブルを Excel に書き出し”を、PDF 形式でエクスポートしたい場合には“レポートを PDF にて保存”をクリックします

5.7 データヒートマップ

データヒートマップ機能により、概要テーブルを数字の大きさに応じて色分けすることができます。

- ① [データヒートマップ] をクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されたら、色を指定します

概要テーブル		田	データヒートマップ	エクスポート
日/時間	入口_Count (入店)	無し	ブルー	
2018/10/15 08:00	12	レッド	グリーン	
2018/10/15 09:00	73	グレー	オレンジ	
2018/10/15 10:00	10			

5.8 エクスポートの管理

保存済みレポートは定期的にメールにてエクスポートすることができます。

5.8.1 エクスポートの追加

- ① 左メニューバーから“レポート” > “エクスポートの管理” をクリックします
- ② 以下の図のような画面が表示されます



- ③ 右上の  アイコンをクリックすると以下の図のような画面が表示されます

詳細
名前

タイムゾーン

送信間隔

送信時間

曜日

エクスポートの種類

メールの本文

デフォルトのメッセージを変更したくない場合のみ変更してください

アクティブ

レポート

受信者

メール +

✖

保存

④ 以下の表を参考にして各項目を入力します

詳細	名前	メールのタイトルに表示される名前を入力します
	タイムゾーン	タイムゾーンを選択します 日本時間の場合は “Asia/Tokyo (GMT +09:00)” を選択します
	送信間隔	送信間隔を選択します
	曜日	エクスポートする曜日を選択します “送信間隔” で月毎以外を選択している場合のみ表示されます
	ルールの種類	エクスポートする日付を選択します “送信間隔” で月毎を選択している場合のみ表示されます
	エクスポートの種類	“PDF” : PDF 形式の添付ファイルとして送信されます “PNG” : PNG 形式の添付ファイルとして送信されます “Excel” : Excel 形式の添付ファイルとして送信されます
	メールの本文	メールの本文を入力します 入力がない場合にはデフォルトのメッセージとなります
	アクティベート	この設定におけるエクスポートを有効にするか無効にするか設定します
レポート		エクスポートするレポートを選択します
受信者	ユーザー	メールを送信したいユーザーを選択します
	メール	送信したいメールアドレスを入力します  アイコンをクリックすることでメールアドレスを追加することができます

⑤ [保存] ボタンをクリックします

5.8.2 エクスポートの編集

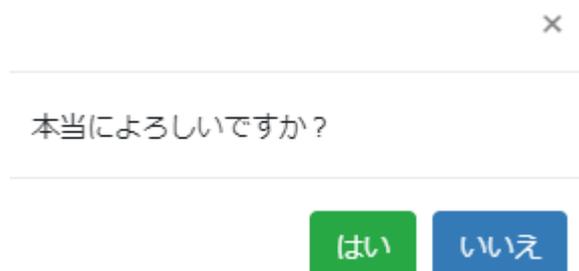
- ① 左メニューバーから“レポート” > “エクスポートの管理” をクリックします
- ② 編集した設定の左側の ▼ アイコンをクリックします
- ③ 以下の図のような画面が表示されますので、“編集” をクリックします



- ④ 5.8.1 エクスポートの追加 を参考にしてエクスポート設定の編集を行います

5.8.3 エクスポートの削除

- ① 左メニューバーから“レポート” > “エクスポートの管理” をクリックします
- ② 編集した設定の左側の ▼ アイコンをクリックします
- ③ “削除” をクリックします
- ④ 以下の図のような画面が表示されますので、[はい] ボタンをクリックします



この他、本システムに関する質問等ありましたら下記の連絡先にご連絡ください。

株式会社セキュア

〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目 6-1 新宿住友ビル 20F

電話番号 : 03-6911-0660 FAX 番号 : 03-6911-0664

Vemcount サポートチーム

E-mail : vemcount-support@secureinc.co.jp